

救急医学

〔M5-70044P1〕

1 臨床実習の概要

救命救急科実習では、救急医療センターに受診するすべての患者診療に積極的に参加し、主に緊急性の高い重症患者における診断、検査、治療を学ぶ。ユニット講義の学習を発展させ、臨床実習だけでなく、関連のユニット講義の到達目標も合わせて達成するように進める。

2 金沢医科大学の学修成果（アウトカム）

- ①豊かな人間性と倫理観
- ②生涯学習
- ③医学知識と技術（診療の実践）
- ④患者中心・チーム医療とコミュニケーション能力
- ⑤地域医療・社会貢献・国際貢献
- ⑥科学的態度・探究心

3 臨床実習の学修成果（アウトカム）

※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学の到達目標との関連を示す。

- 患者および患者家族、他の医師・多職種と良好な関係を作ることができる（①④）
- 緊急性の高い疾患・損傷に対する判断力を養う（③）
- 症例を通して学んだことをプレゼンテーションできる（文献検索と理解など）（②③④⑥）
- 救急患者の診療を通して・・・
 - ・ 医療面接、患者家族、救急隊から情報収集ができる（①④）
 - ・ 収集した情報から緊急性の高い鑑別診断を考え、優先順位をつけて検査、処置などを計画できる（③）
 - ・ 高齢者の医療制度、医療環境を理解して処遇を考えることができる（⑤）

※主要な疾患、症候、検査、治療

症候

心肺停止、呼吸不全、意識障害、ショック、多発外傷など

疾患・治療

不整脈、多発外傷、循環血液量減少性ショック、神経原性ショック、心原性ショック、アナフィラキシーショック、急性薬物中毒など

検査など

動脈血ガス分析、血糖値測定、CTscan、MRI、超音波検査など

4 方 略

救急医療センター、病棟、ICU、機会があればドクターカーで出動し救急現場で実習する

5 事前事後学修について

臨床実習開始前に臨床実習予習ノートを作成しておくこと。ユニット講義を復習しておくこと。

【自己学習（事前事後学修）に必要な時間】

実習1日あたり 予習：30分 復習：30分

6 課題（実習中の課題やレポート等）に関するフィードバック

プレゼンテーションは、経験した症例及び学習した事を他のグループメンバーに教える事を目標に行う。

7 評 価

評価項目	評価割合
マナー・コミュニケーション	15 %
実習参加の積極性	30 %
症例提示	15 %
学習成果	15 %
問題意識	10 %
出席状況	15 %
上記の評価項目を別途定めた臨床実習の評価基準に沿って判定する。	

8 実習スケジュール

別項参照

9 教育担当者

実習責任者：川原 範夫（救急医学事務取扱）

担当教員：秋富特任教授、牛本講師、伊藤助教、中嶋助教、金戸助教

10 参考図書・文献

購入すべき図書

1. 「標準救急医学」第5版 医学書院 監修 日本救急医学会

救 急 医 学 臨床実習スケジュール表

第一週目

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
月			カンファレンス・回診・ オリエンテーション 救急（医局） [牛本]				自習				～22:00 救急外来 [伊藤]
火			外傷初期診療、講義 [中嶋]				自習				～22:00 救急外来 [中嶋]
水			除細動、気管挿管 [牛本・伊藤・金戸]				自習				～22:00 救急外来 [金戸]
木			自習				症例発表:救急 (医局) [牛本]				
金			臨床推論								

第二週目

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
月			カンファレンス・回診 オリエンテーション 救急（医局） [牛本]				自習				～22:00 救急外来 [伊藤]
火			外傷初期診療、講義 [金戸]				自習				～22:00 救急外来 [金戸]
水			講義 除細動、気管挿管 [牛本・伊藤・中嶋]				自習				～22:00 救急外来 [中嶋]
木			自習				症例発表:救急 (医局) [牛本]				
金			臨床推論				※第一週目、二週目ともに、 実習は夜間18時から22時にも(週2回／人)で行うが、 全体で一日7時間を越えないように配慮して計画する。				

集合時間・場所：午前8時55分 病院3号棟1階

予定	部屋
カンファレンス（月・金）	救急医学 カンファレンスルーム（全員出席） ・但し、（金）は臨床推論講義のため欠席可
第1日目	救急医学 カンファレンスルーム ・予習ノート提出、救急医学臨床実習スケジュール表（別紙詳細）配布
第2日目以降	救急医療センター内 スタッフルーム ・救急医不在時は、救急医学秘書室にて予定を確認